

小学生交流「千歯こき」「唐箕」を一緒に体験!

10月20日、アグリライフ系列2年次生のイネを通した小学生との交流もいよいよ終盤に入り、ハデに掛け乾燥させた粃を千歯こきを使い、昔ながらの方法で脱穀をしました。

脱穀した粃は、唐箕（とおみ）を使い、粃とわら屑に選別しました。唐箕の風選する原理は現代のコンバインにも活用されているということで、先人の知恵に触れる貴重な機会にもなりました。

初めての慣れない脱穀作業に汗を流した交流になりました。

